



清原南小学校
令和7年9月
NO. 6

わくわく手あらい
フェスティバル特別号

～おうちの人へ～感染症予防について 全国のニュースではインフルエンザで休校になっている学校もあるようです。

学校では、感染症の集団発生が考えられますので、今後もご家庭での健康観察をよろしくお願ひします。

児童保健委員会・給食委員会による「わくわく手あらいフェスティバル」を実施しました。内容を一部紹介します。

動画放送

日本のように水を飲むことができる国は、世界でわずかです。水の大切さについて伝えました。



せかいでのすいどうからみずをのむことができる国は、どれくらい
1 10
2 100

わたしたちは
たいせつなみずで
てをあらうことができている



持続可能な開発目標



手をあらうときに、どのくらい水を使っているかな？水をとめてからあらった場合と、水を流したままあらった場合に使う水の量を比べました。水を大切にするために、自分たちができる事をさがしましょう。

てをぬらしたら
いちどみずをとめます



みずをとめて
てをあらうと…

おおきなペットボトル1ぽんくらい、
つかうみずがへったよ



てをあらうときに
みずをたいせつ
にしよう



きみのげんきをマモルンジャー
作 よしむらあきこ 出版社 教育歌劇

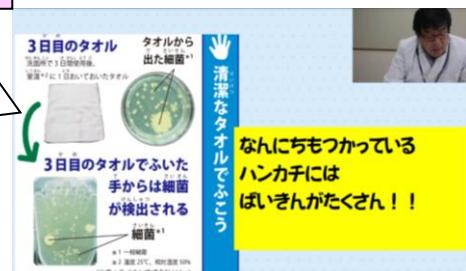
図書館司書の鈴木先生による

本の読み聞かせ

病気を予防するためには、バイキンを
体に入れないことが大切。そのため
には、すてきなテアライダー（手洗い
がとても上手な人）になります。



学校薬剤師の高野先生より
手あらいの後は、ハンカチで手をふか
ないと、バイキンがつきやすく、手があ
れやすくなります。そして、ハンカチは
汚れるので、毎日交換しましょう。



とても丁寧に手あらいをしているこ
ちらの「テアライダー」は誰でしょう。
正解は、給食の調理員さんです。
まいにち 安全な きゅうしょく 毎日、安全な給食のために、
ていねいに手あらいをしています。

手あらいチェック一体験

1年生は、学級活動で実施し、
自分の手あらいを見直すことが
できました。
2年生以上は、希望者を募り
約160人が参加しました。



1年生の学級活動は、担任・栄養士・養護教諭で行いました。

体験の様子



①まほうのクリーム(蛍光剤)を
手や手首につける。

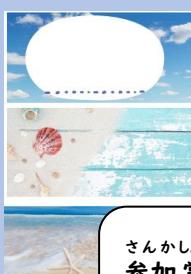
②いつもどおりに手をあらう。



わくわくドキドキ

③ブラックライトをあてると、
洗い残しがよく分かる。
委員会の人から、手あらい
のアドバイスをもらう。

④参加者はリクエスト給食アンケート答える。
第1位は「チョコプリン」です!
9月24日(水)の給食をお楽しみに。



参加賞者にはスペシャルシールを
プレゼントしました。



手あらいチェック 参加したひとの感想

- 手首と指と指の間に、洗い残しがあったので、これからは、よくあらいたい。
- ちゃんとあらえていると思っていたけど、たくさんあらい残しがあったので次からは気を付けてあらいたい。

手あらいのあとにハンカチで
手をふけた人はどれくらい?

ふきふきチェック

結果発表!

第1位

第2位

第3位

2年1組

4年1組

6年2組

おめでとう

入賞したクラスへ賞状と
折り紙をプレゼントします。

わくわく 手あらい フェスティバル	
(手あらいのあとハンカチで手をふけたひと)	
7.7 ~ 7.11	金
げつようび	出席者 人 人
かようび	出席者 人 人
すいようび	出席者 人 人
もくようび	出席者 人 人
きんようび	出席者 人 人
1~3位のクラスは、表彰します。	